

# 東京鷹桜同窓会 (鷹桜同窓会東京支部)

---

## 現状と課題

2009. 8. 29

# 東京鷹桜同窓会の変遷

- T 9 (1921) 本校（長井中学校）創立
- T 14 (1926) 長井中学校同窓会創設
- S 24 (1949) 鷹桜同窓会と改称
- S 26 (1951) 鷹桜同窓会東京支部創立総会
- 初代会長 長沼考三 (S 26. 夏 ~ S 56. 10)
- 2代会長 高橋正二 (S 56. 10 ~ H 7. 10)
- 3代会長 高橋俊龍 (H 7. 10 ~ H 20. 12)
- 4代会長 安部 浩 (H 20. 12 ~ )
- 歴代事務局長 大国／桑島／渋谷⇒高橋忠三⇒管七郎⇒土屋東一  
⇒安部俊彦 (敬称略)



高橋忠三 土屋東一 菅七郎 高橋正二 木村繁  
 渋谷利蔵 長沼孝三 桑島喜平

(昭和56年役員会—東北沢で)



# 支部活動に関わった諸先輩



高橋忠三 土屋東一 菅七郎 高橋正二 木村繁  
渋谷利蔵 長沼孝三 桑島喜平  
(昭和56年役員会—東北沢で)



第3代 高橋俊龍 第2代 高橋正二 (バトンタッチ)



高橋忠三 (26卒) 土屋東一 (35卒)  
事務局長

いた大リーガーの松井秀樹は、後楽園で試合後、



高橋正二 2代会長 安部俊彦 高橋俊龍 3代会長

# 東京支部の現状

---

- 支部会員約3400人（H21年7月現在）
- 支部総会／懇親会を年1回開催
- 東京鷹桜同窓会報の発行 No. 1 ～ No. 27
- 東京鷹桜同窓会会則

（1951年制定，1984年改正）

# 東京支部の課題

- ・ 会員数の減少：若い新会員の減少が顕著
- ・ 総会・懇親会参加者の減少
  - ：若い会員・女性会員減少
- ・ 会報発行や広報（情報）活動の低下
  - ：社会の多様化
- ・ 活動の停滞

# 支部活動の活性化について

1. 支部運営について
  - 一会則に準じた運営に立ち返る.
  - 一会則の見直しは必要か.
2. 運営体制について
  - 役員会、学年幹事会、事務局会議
  - 会議体制 : 役員会、学年幹事会、総会
3. 事務局体制
  - 社会の変化に対応した体制をつくる.
  - 事務局の役割と体制の強化.
4. 会員の増加、総会・懇親会参加者拡大を図る方策は何か.